



しらさぎ

2025 年（令和 7 年）3 月 24 日

逗子市立小坪小学校

校長 池上 慎吾

小坪小だより NO. 14

卒業式 「思い出が私達をつなぐ。前を向いて踏み出そう」



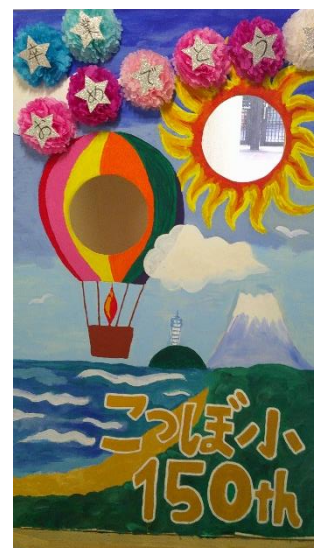
3月19日（水）、67名の卒業生が元気に小坪小学校を巣立っていきました。6年生にとっては、小学校生活の約半分がコロナ禍で、我慢したことや辛いこともたくさんあったと思います。けれども、いろいろと厳し



い状況の中であっても、いつも前向きに、みんなで知恵を出し合い「自分たちにできること」を考え、仲間と力を合わせながら乗り切ってきました。その姿はとても立派で、常に下級生のよいお手本となってくれました。

卒業式当日、堂々と卒業証書を受け取ってくれた卒業生の姿にたくましさを感じました。中学校へ進学してもこの日の輝きを忘れず、小坪小学校のOB・OGとして夢に向かって堂々と歩いていってください。私達小坪小学校の職員一同、皆さんのこれからの活躍に期待しています。

最後に、雨天の中、卒業生のためにご参列いただきました保護者ご家族の方、学校関係者、及び多くの地域の方々に感謝申し上げます。



6年生 環境教育～マイクロプラスチック～について学びました



逗子の自然を舞台に活動している社団法人「そっか」の永井さんのご紹介で、1月17日に6年生は、海洋の環境教育に取り組んでいる長野末和さんからマイクロプラスチックのお話を聞きました。お話の中で、特に印象的だったのは、近い将来、海に棲む全ての魚の重量より、海のプラスチックごみの量の方が重くなってしまうことや、ペットボトルがマイクロプラスチックに分解されるまで400年以上もかかり、しかもそのプラスチックは永久に無くならないこと、マイクロプラスチック

は魚の体内に取り込まれ蓄積していくことなど驚くようなお話がたくさんありました。最後に私たちができることとして、「物を買う時や、捨てる時は良く考えてからにしよう」「知ったことを人に話そう」「自然の中で遊ぼう」とおっしゃられていました。子どもたちとともにこの大切な海を守るために何ができるかをこれからも考えていきたいと思っています。

5年 租税教室

2月5日に、5年生は税理士の方から「税金」についての授業を受けました。はじめに、税理士の仕事について聞き、その後、税金の種類や税金の使われ方について学びました。小学生が1年間学校で学ぶには、約90万円の税金が使われていることを知り、子どもたちはちょっとびっくりしていました。また、税金の使い方を決めるのは国会などの議員であり、その議員を選ぶのは私たち国民であることを強調しお話されていました。「税金」と聞くとマイナスなイメージが先行しがちですが、私たちのくらしのため、健康のため、何より幸せに生きるために必要なものだと聞くと、税を納めることがいかに大切なのかを今日の特別授業で学ぶことができました。



「たてわり祭り」盛大に開催！



12月4日に、6年生が提案し、中心となって「たてわり祭り」を実施しました。6年生がリーダーとなるのは最後になるので、準備の段階から意気込みが感じられました。

はじめに、たてわり班全学年で準備をし、その後、お店屋さんとお客さんにわかれて活動をしました。お店屋さんは、ダーツや射的、輪投げやクイズラリー、クリスマス飾りの折り紙教室など、どの班も趣向を凝らしたもののばかりでみんな楽しんでいました。そして、この日の給食は、たてわり班で食べました。クラスも学年も違う仲間と一緒に楽しく、美味しく食べました。6年生のみなさん、よく頑張りました。

2年生「うごくうごくわたしのおもちゃ」



2年生の学習で「動くおもちゃ」を作りました。どのように動かそうか、動力は何にしようか、デザインはどうしようか、楽しくあそぶにはどうしたらよいだろうか・・・自分達で工夫しながら一生懸命作りました。そして完成したおもちゃは、「ぱっちゃんジャンプ」「とんとんずもう」「コロコロコロン」「ヨットカー」「動くふね」「クレーンゲーム」などなど、どれも子どもたちのアイデアと夢がいっぱい詰まった世界で一つだけの自分たちのおもちゃです。

せっかくなので1年生を招待して遊んでもらいました。1年生はとっても楽しそうに2年生のお姉さん、お兄さんから遊び方やルールを教えてもらっていました。

ラジオ体操 Day

2月18日と19日の朝8時から児童会主催によるラジオ体操を行いました。奇数学年と偶数学年とに分けて実施したため、二日日程となりました。折しも、この週からとても強い寒波が来ており、寒い朝となりましたが、希望で参加した子どもたちは元気に体を動かしていました。体操が終わったら、体もポカポカでした。児童会の子どもたちは上手に司会進行を務めていました。



みんななかま展



今年は、2月6日～9日まで葉山町福祉文化会館にて「みんななかま展」が開かれました。あおぞらの子どもたちは、2月7日に見に行ってきました。小坪小の子どもたちの作品はどれも力作揃いでしたよ。

「みんななかま展」で、あおぞらの子どもたちは、他の学校の子どもの作品を見て、「これ今度作りたい!」「これすごいな」と興味津々に話していました。自分たちの作品を見つけると、とても嬉しそうに「これは自分のだよ」と話していました。

移動中のバスや電車の中で少し声が大きくなってしまったときには、お友達同士「シー」と声をかけあっている姿も見られました。

お昼はサイゼリヤで自分が食べたいものを注文し、いつもの給食とは違った雰囲気でもとても楽しそうに美味しく食べていました。それぞれが注文したメニューが気になるようで、「これにすればよかったー」といった声もありました。また、その後行った100円ショップでは、自分や家族へのお土産を買いました。「これは家族の分、これは自分の、あと1つ買える」など考えながら買っていました。ドキドキしながらレジに並び、無事にお金を払ってお買い物に成功すると、大事そうに買ったものを袋に入れていました。

3年 豆腐づくりにチャレンジ!

3年生はクラスごとに2月12日に久木の「とちぎや」さんから豆腐作りのスペシャリストである「かめださん」と「こじまさん」のお二人を講師にお招きし、豆腐作り体験をしました。給食で出される豆腐や豆腐の加工品は全てこの「とちぎや」さんから購入しています。ちなみに、逗子にあるのになぜ「とちぎや」という店名なのかというと、ご主人が栃木県出身だからだそうです・・・!?

さて、豆腐を造るにはいくつもの工程があり、まずは、大豆を煮るところから始め、その後ミキサーにかけ、豆乳とおからに分けます。それから温めた豆乳ににがりを入れ、専用の四角い型に入れ、押して完成です。子どもたちは早速出来立ての豆腐をおいしそうに試食していました。



6年生お別れ遠足 「つくし野フィールドアスレチック」



6年生は2月14日に、貸切バスでつくし野にあるフィールドアスレチックに行ってきました。アスレチックは全部で50個のアトラクションがあり、中には池を跨ぐものもあり途中で落ちてびしょびしょになる児童もいました。でもみんなとても楽しみながら挑戦していました。



お昼ご飯はバーベキューをしました。一生懸命に肉や野菜を焼く人や、ひたすら食べ続けている人など、みんな楽しく美味しく食べていました。「お別れ」というとちょっと寂しいですが、思い出に残る体験ができました。

寒さを吹き飛（跳）ばせ！「長縄大会」



2月3日から、ブロックごとに、クラス対抗の長縄大会が始まりました。3分間にどれだけ（何人の児童が）長縄を跳べるかを競います。単に、跳ぶ技術が高い児童が多いクラスや練習をたくさん積んできたクラスが勝つとは限りません。普段からのクラスの団結力、チームワークも勝敗に影響します。でも、勝っても負けても一生懸命に跳ぶ姿、縄を回す姿はとても素晴らしいです。みんなよく頑張っていました。

小坪小学校歴史探訪⑩ 「校章」の変遷

小坪小学校の校章は、ご存知のように右のものですが、実は、よく調べてみると、これまで2回程変わっています。最初に「校章」が定められたのは、大正5年3月になります。「小坪小学校沿革誌」には次のように書かれています。「鷺浦神社ノ紋所二象リ本



校校紋ヲ設定ス。」すなわち、鷺浦神社（現在の須賀神社）の紋所をかたどって、本校の校章としたとあります。それが左のものです。現在のものとはずいぶん違っていたようです。

その後小坪小学校、大正15年6月30日から昭和16年3月30日まで、逗子小学校（逗子尋常高等小学校）の分教場となり、右下のように逗子小学校の「校章」が使われていたようです（昭和7年に建立された初代二宮金次郎像の台座には逗子小学校の校



章が掘られています）。昭和16年3月31日に逗子小学校（逗子尋常高等小学校）の分教場から独立し、小坪小学校（三浦郡逗子町立小坪尋常小学校）となった後、現在の校章が使われるようになった訳ですが、いつ制定されたのか、またどうしてこのようなデザインとなったのかは、様々な文献を調べたり、本校にゆかりのある方に聞いたりしたのですが、今のところ分かっておりません。もし、ご存知の方がおられましたら教えていただけたら幸いです。



また、「校章」とともに話題に挙がるのが「校歌」です。本校の校歌の作詞・作曲者は牛尾銀三さんという方です。この方、実は本校の教員だった方です。明治40年11月19日に本校に着任し、明治41年4月15日に退職されています。校歌が作られた年は文献には残されておりませんが、牛尾先生が本校の教員として在職していた時に作られたのならこの頃になりますね。

学校裏山斜面の防災工事について

1月末に学校裏山（1棟・体育館裏の斜面）の急傾斜地崩壊対策工事（第Ⅲ期）が完了しました。今後も引き続きプール裏側の工事が行われる予定ですが、現時点で日程等は未定です。崖は大変危険なので絶対に登らないようにお願いいたします。

